

広島大学インキュベーション研究拠点  
「本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点  
—大学生の生活習慣及び科学リテラシーの確立へ向けて—」  
第18回 研究セミナー

本研究拠点の目的は、本能行動をはじめとする様々な生命現象を生命科学・健康スポーツ科学・行動科学等の学際・異分野融合的な立場から解明することです。この度、学外から講師の先生をお呼びし、講演を行っていただきます。教員、院生、学部生を問わず多数のご参加をお待ちしております。

【日時】 2018年2月2日（金） 17：00～18：30

【場所】 総合科学研究科 講義室 J206

【演者】 佐藤 純（金沢大学 新学術創成研究機構）

【題】 ショウジョウバエ視覚系を用いた数理科学と生命科学の融合研究

ショウジョウバエの視覚系は分子レベルの発生メカニズムを解明する上で重要なモデル系ですが、数理モデリングと組み合わせることによってさらなる発展が期待できます。視覚中枢の発生過程において見られる分化の波 Proneural Waveの伝播機構、そして脳の機能単位であるカラム構造の形成機構について遺伝子ネットワークの働きを数理モデルと分子遺伝学的解析を組み合わせることで解明します。また、ハエの複眼は六角形の個眼から成りますが、ある種の変異体ではその形態が四角形になります。特定の遺伝子の働きではなく組織の力学的な性質によって個眼の形態変化を説明しようと試みており、最近の研究の進展についてご紹介します。

【問合せ】 佐藤明子（総合科学研究科 行動科学講座 内線6507）

\*本研究セミナーは、総合科学推進プロジェクトの支援を受けています。

また、理系大学院（総合科学・理学・先端物質科学・工学・生物圏科学研究科）の認定科目として開催します。